

(5) 各県・北陸農政局・北陸地方整備局 の支援策

主な発注関係の市町村支援

新潟県公共事業執行円滑化協議会

- ✓ 道路施設点検業務の複数市町村一括発注(R元:13市町村)
- ✓ 道路施設の老朽化対策に関する会議や、技術力向上のための技術講習会や現地講習会を実施
- ✓ 県・市町村職員合同参加の技術管理に関する説明会を開催(R元:市町村職員101名)
- ✓ 県・市町村職員合同参加の積算基準に関する説明会を開催(R元:市町村職員100名)

総合評価落札方式の導入

- ✓ 各市町村の実態に合わせた総合評価制度運用への助言
学識経験者意見照会～発注～評価～契約までを総合的にサポート
- ✓ 学識経験者として「地域整備部副部長等」を派遣
- ✓ 企業の技術力評価のために県発注工事の工事成績データを提供

土木職員のための研修

- ✓ 総合的な事業執行能力と様々な現場に応用・活用できる実践的な技術力の取得等を目的とした土木部研修への受入
(R元:市町村職員266名)
- ✓ 新潟県建設技術センターの市町村向けセミナーへ講師派遣

「発注者協議会地域版連絡調整会議」の開催

- ✓ 県の地域機関が有する各市町村との繋がりを活用することで、可能な限り市町村との連携強化が図られるよう、「発注者協議会地域版連絡調整会議」を開催

【開催目的】

より一層市町村との連携を強化することにより、協議会の取組みを推進する

【開催時期】

H30:10月～2月、R元:6月～

【対象市町村】

新潟市(政令指定都市)を除く県内29市町村

その他

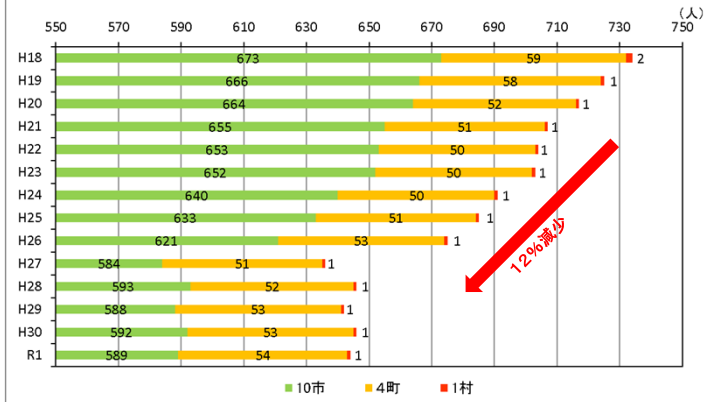
- ✓ 県発注工事の工事検査への臨場
- ✓ 積算システムの最新単価や歩掛をオンライン提供



富山県における品質確保に向けた支援

市町村における発注体制の現状と課題

【市町村における土木・建築部門職員数の推移】



※総務省・地方公共団体定員管理調査より作成

【現状】

- インフラ老朽化対策のための構造物の点検・維持管理や更新、防災・減災の推進に伴う**発注業務**や、長寿命化計画・強靱化地域計画の策定などの**業務量が増加**
- 入札契約制度の**多様化・複雑化**、**発注者責務の明確化**

【課題】

- **マンパワー不足の解消、職員の技術力の向上**
- **「発注関係事務の運用に関する指針」の浸透及び適切な運用**

市町村に対する支援

● **研修**(技術力向上)

- ⇒ 県と市町村技術職員の合同研修の実施
- ・積算関係(積算基準説明会・下水道事業積算施工適正化会議・災害復旧事業実務講習会等)
- ・技術研修(測量・道路・河川・砂防・建築研修・ICT活用工事現場研修会等)



【ICT 現場研修会】

● **発注支援**(県・(公財)富山県建設技術センター)

- ・工事の積算業務及び管理業務の受託
- ・維持管理に対する支援
- ・災害復旧費用の助成

● **総合評価導入等に対する支援**

- ⇒ 総合評価の実施にあたり、総合評価委員(出先の次長・所長代理)として参画し、**総合評価に関する技術的助言を実施**

市町村への運用指針の浸透

● **講習会や担当者会議等の実施**

- ⇒ 市町村職員が参加する講習会や担当者会議等の場を利用して説明会を実施し、運用指針の浸透を図る

【講習会】



● **発注者協議会富山県部会の開催**(R1.8.6 開催)

- ⇒ **品確法改正をはじめとする国の動き**や各市町村の取り組み状況等の情報共有を図り、**入札契約制度や発注関係事務の改善**

各発注機関が目標(**適正な予定価格の設定や適切な設計変更など**)を定め、その実施結果を自己評価、公表し、次年度以降の目標設定に生かして取り組んでいる

【県部会】



発注関係事務の適切な実施に向けた市町支援

①発注担当職員の育成

◇各種研修の実施(公益財団法人「まちづくり技術センター」を活用)

- ・積算研修や現場監督研修などの実務研修に加え、橋梁点検研修や構造物設計演習など、基本的な土木技術に関する研修を実施
- ・県庁にて市町職員を研修生として1年間受け入れ

◇橋梁点検等における市町職員の技術力向上のために、石川県道路メンテナンス会議において支援策を公表(H26.12)

- ・市町が管理する跨道橋は重要度が高く点検が技術的に難しいため、まちづくり技術センターにて点検を受託(希望市町のみ)
- ・市町発注点検業務の診断時に無料で技術者を派遣(希望市町のみ)
- ・石川県道路メンテナンス会議主催で、橋梁等の点検現地講習会や勉強会を実施(H26年度～)

◇総合評価方式や工事成績評定制度等の未導入自治体の解消

- ・導入済市町の事例紹介、要綱や要領等の策定など実作業を支援
(R2年度:輪島市で工事成績評定試行運用開始)

②外部支援体制の活用

◇総合評価方式における委員として土木事務所長等を派遣

③発注者間の連携強化

◇北陸ブロック発注者協議会の活動

- ・H26から北陸ブロック全ての発注機関の目標、取り組み状況、自己評価を公表
- ・石川県部会でも県内全自治体の取り組み状況と目標とを確認、協議
- ・取り組みが進んでいない市町へは個別訪問し、運用指針の遵守を要請
(H31.4 から志賀町で最低制限価格の事後公表を導入)

◇積算システムの共有化

- ・まちづくり技術センターを活用し、県と同様な積算システムを市町に提供することにより、歩掛り基準改訂や単価改定等は常に県と同時に最新版となるほか、システム開発費、保守費、単価改定等の全体業務委託費の大幅な低減が可能

発注者支援のR元年度実績

1. 説明会・講習会
 - (1) 入札・契約制度等説明会 未開催
 - (2) 契約・品質確保講習会 未開催
2. 工事検査の臨場立会 申し込み実績なし。
3. 相談窓口対応 県、市からの電話、メールによる問合せに対応した。

発注者支援のR2年度計画

1. 契約・品質確保講習会 令和2年 8月 土地改良技術事務所
農政局職員、県、県土連等職員を対象として開催予定。
2. 工事検査の臨場立会 随時、申し込みに関する相談受付。
3. 相談窓口対応 随時対応。

発注関係事務に関する 北陸地方整備局の支援策

発注関係事務に関する 北陸地方整備局の支援策

発注関係事務に関する支援メニュー

(令和元年度)

令和元年 5 月

北陸地方整備局
公共工事発注者支援本部

目 次

はじめに	1
I. 支援メニュー一覧	2
II. 支援メニューの概略の年間スケジュール	4
III. 支援メニューの項目	
1. 各機関の総合評価審査委員会への職員派遣	5
2. 職員研修への県や市町村職員の受講受け入れ	6
3. 県や市町村が開催する研修への職員派遣	7
4. 総合評価関係事務の演習講習会の開催	8
5. 直轄工事検査への臨場受け入れ	9
6. 改正品確法等及び発注関係事務説明会	11
7. ガイドライン（生産性向上）等講習会	12
8. 公共工事の発注関係事務相談キャラバン	13
9. 品質確保等に関する相談窓口の開設	14
10. 港湾空港部の支援メニュー	15
11. 営繕部の支援メニュー	17
12. 各相談窓口一覧（支援カード）	18
(参考) 北陸農政局の支援メニュー	19
(巻末資料) 工事施工の円滑化4点セット【概要版】	21

北陸地方整備局における品質確保に向けた支援

- ❑ 「発注関係事務に関する支援メニュー」を活用し、「発注関係事務の運用に関する指針」に基づく各市町村の取り組みを支援。
- ❑ 県部会・WG・キャラバン等を通じて、「発注関係事務に関する支援メニュー」の活用及び各種講習会への参加を促すとともに、自治体が抱える疑問・問題等に対して必要な支援を実施。

R01.05.31 R01.06 R01.08 県部会 R01.10 WG R01.12 幹事会 R02.03

協議会

企画部

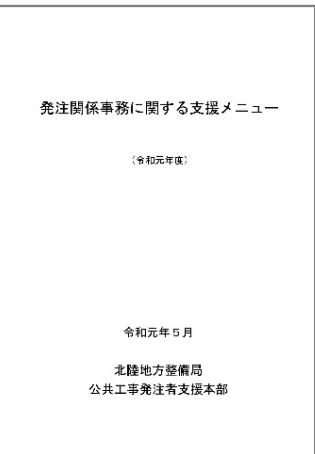
発注関係事務に関する支援メニュー

5～10月
自治体職員の受講受け入れ
・直轄研修
・ICT講習会



7月
ガイドライン
(生産性向上)
等説明会
(新潟・富山・石川)

10～12月
発注関係事務
相談キャラバン
(22市町村)



6月～11月
直轄工事検査への臨場受入



2～3月
総合評価
関係事務の
演習講習会

- 「発注関係事務に関する支援メニュー」
- ・総合評価審査委員会への委員派遣
 - ・職員研修への地方自治体職員の受講受け入れ
 - ・総合評価関係事務の演習講習会
 - ・改正品確法等及び発注関係事務説明会
 - ・ガイドライン(生産性向上)等説明会
 - ・直轄工事検査への臨場受け入れ
 - ・公共工事の発注関係事務相談キャラバン
 - ・相談窓口の開設
 - ・営繕部・港湾空港部の支援メニュー



総務部

- ◆ 協議会定期総会等の開催
- ◆ 各種情報の提供
- ◆ 公共工事の契約業務に関する情報共有

港湾空港部

- ◆ 港湾等事業実施円滑化会議
- ◆ 港湾関係補助事業担当者会議
- ◆ 港湾施設の維持管理技術に係る講習会
- ◆ 総合評価審査委員としての職員の派遣

総務部・港湾空港部・営繕部



営繕部

- ◆ 北陸地区営繕主管課長会議の開催
- ◆ 「公共建築相談窓口」を通じた支援・助言(通年)
- ◆ 公共建築工事にかかる各種説明会への職員の派遣

① 各機関の総合評価審査委員会への職員派遣（R01実施状況・R02計画）

【目的】 落札者決定基準を定めるための学識者への意見聴取にあたって、総合評価審査委員として職員を派遣することで、自治体への総合評価の取り組みを支援

職員の派遣によるメリット

- ◆ 総合評価に関する技術的助言だけでなく、入札・契約全般についても相談が可能
- ◆ 派遣職員に対する謝金、交通費は国負担

派遣自治体の感想

- ◆ 実際に多数の総合評価方式を実施している国からの助言は有益であり、かつ、派遣職員の指摘内容は、入契手続きに関する事務に活かされている。
- ◆ 総合評価等に関する最新情報を得ることができた。

令和2年度の取り組み【継続】

- 評価項目の設定・配点に苦慮している市町村に、地整職員（副所長）をアドバイザーとして紹介する。

②-1 職員研修への自治体職員の受講受け入れ（R01実施状況・R02計画）

【目的】公共工事の品質確保、検査・監督、総合評価、生産性向上等に関する職員研修に各自治体等の職員を受け入れ、知識の習得を支援。

名称	日時	参加機関・参加人数		
		内訳		合計
監督検査研修 (「ICT活用に関する講義」に参加)	5/23~5/24	新潟県	4名	6名
		上越市	1名	
		三条市	1名	
臨時 ICT監督検査研修	7/2	石川県	14名	39名
	7/24	富山県	25名	
建設ICT(I期) 研修	7/29~7/31	新潟県	1名	3名
		富山県	2名	



名称	日時	自治体職員参加人数		
		内訳		合計
ICT活用講習会 (入門者クラス)	5/21、5/22、5/30	西部BL	9名	50名
		中部BL	21名	
		東部BL	20名	



令和2年度の取り組み【継続】

- 県や政令市その他、人口10万人以上の市、工事件数が比較的多い市には受講を促し、最新の技術管理施策の習得を支援。

②-2 自治体研修への講師派遣（R01実施状況・R02計画）

【目的】県や市町村が開催する公共工事等の品質確保、総合評価、生産性向上等に関する職員向け研修に北陸地方整備局の職員を講師として派遣することにより、知識の習得を支援。

●自治体研修への講師派遣

新潟県土木部職員研修「建設ICT技術活用(第1回)」、「建設ICT技術活用(第2回)」に、北陸地方整備局の職員を講師として派遣。

開催日時：第1回：令和元年9月6日(木)、第2回：令和元年9月20日(金)

開催場所：自治研修所 研修室

受講者数：第1回：新潟県(35名)、新潟市(6名)の職員41名が受講

第2回：新潟県(19名)、新潟市(3名)、上越市(1名)の職員30名が受講

講義内容：今後、ICT技術の取り組みが拡大されることから、その理解と基礎知識の習得をするため、ICT活用工事の施工管理及び検査について講義を実施。



令和2年度も継続して実施

③ 総合評価関係事務の演習講習会（R01実施状況・R02計画）

【目的】

- ◆ 品確法及び総合評価落札方式の概念、工事及び業務に関する総合評価落札方式及び入札の運用についての知識の習得を支援。
- ◆ 総合評価落札方式の導入・拡大に向けた発注者のサポート体制の充実・強化。
- ◆ 本講習会は、平成23年度から実施を開始し、今年度が9回目の開催。

◇ 演習講習会 内容

- 1.品質確保に向けたこれまでの取り組み（品確法制定、改正の背景）
- 2.工事の総合評価落札方式の概要
- 3.施工能力評価型Ⅱ型（簡易確認型）における受発注者の事務量軽減のための取り組み
- 4.業務の総合評価落札方式の概要
- 5.総合評価落札方式におけるダンピング対策への対応について
- 6.演習
 - 演習問題A 施工能力評価型Ⅰ型（簡易型）
 - 演習問題B 施工能力評価型Ⅱ型（特別簡易型）（「簡易確認型」の総合評価落札方式）

◇ 新潟会場

- 日 時 令和2年3月2日 13:30～16:00
- 会 場 北陸地方整備局 5階打合せ室
- 参加人数 6市の職員全10名が参加予定

新潟会場は、新型コロナウイルス感染拡大を受けた対応として、人数の集まる会議形式を回避し、出席予定者に資料を配布。

◇ 富山会場

- 日 時 令和2年2月25日 13:30～16:00
- 会 場 北陸技術事務所富山出張所 災害対策室
- 参加人数 富山県他、4市の職員全17名が参加

◇ 石川会場

- 日 時 令和2年2月21日 13:30～16:00
- 会 場 金沢河川国道事務所 1F入札室
- 参加人数 石川県他、8市町の職員全16名が参加



富山会場

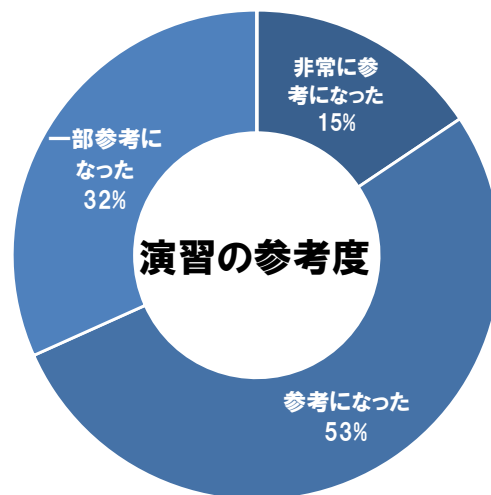
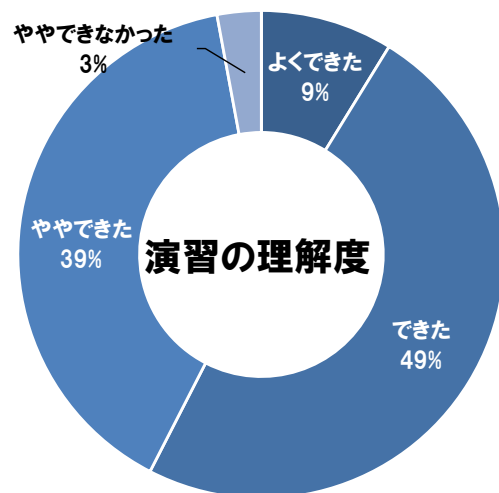


石川会場

③ 総合評価関係事務の演習講習会（R01実施状況・R02計画）

● 課題など（参加者アンケートより）

アンケート結果（理解度）



※「演習の理解度」については、「やや出来た」という回答を含め、回答者の97%が理解出来たという結果であった。

※また、「演習の参考度」については、「一部参考になった」という回答を含め、回答者の100%が参考になったという結果であった。

主な意見など

◇ 良かった点

- 全体的に分かりやすかった。演習を通して、座学ではわからなかったことも理解できた。
- 実際に技術資料を基に評価する練習ができた。
- 丁寧に説明頂きありがとうございました。時間制約もあり、十分に理解できない部分もありましたが参考になりました。
- 大変分かりやすく理解できた。
- 初めての受講で大変参考になった。 など

◇ 改善して欲しい点

- 業務委託の総合評価の講習を受けたい。
- 演習時間を延ばしてほしい。 など

令和2年度の取り組み【継続】

- ◆ 自治体からの質問等（WG・キャラバン等）として「業務の総合評価落札方式の方法」「総合評価落札方式におけるダンピング対策」があることから、継続して講習会を実施。

④ 直轄工事検査への臨場受入（R01実施状況・R02計画）

【目的】

- ◆ 直轄工事における検査に県や市町村の職員が臨場立会を行い、発注関係事務を適切に実施できるよう、検査技術の習得を支援。（平成17年4月の「公共工事の品質確保の促進に関する法律」の施行を受け平成18年度より実施）

令和元年度 臨場立会実施結果

臨場立会者		臨場日 (検査日)	臨場 工事名	施工箇所	発注 事務所	検査 区分	工事 規模	工事概要	試行の実施状況							
所属機関	臨場 人数								ICT(土工)	ICT(舗装)	ICT(砂防)	週休2日	検査書類 限定	プレキャスト 製品使用	機械式鉄筋 定着工法	流動性現場 打ちCo打設
新潟県	1	6月28日	阿賀野川下里地区河道掘削その5他工事	新潟県 阿賀野市	阿賀野川河川	完成	C	掘削工(ICT)(25,000m3程度)、ワド再生工	○			○	○			
三条市	1	7月8日	阿賀野バイパス JR跨線橋下部その3工事	新潟県 阿賀野市	新潟国道	完成	B	橋梁下部工 一式				○			○	
富山県	2	6月27日	H30・31小川橋側道橋上部他工事	富山県 下新川郡 朝日町	富山河川国道	中間	B	橋梁上部工 一式				○				
	2	7月1日	豊田地区道路改良工事	富山県 富山市	富山河川国道	完成	B	カルバート工								
	1	7月31日	新屋地区道路改良その3工事	富山県 富山市	富山河川国道	完成	B	地盤改良工、擁壁工、カルバート工								
魚津市	2															
石川県	2	8月22日	H29・30加賀拡幅 庄函渠工事	石川県 加賀市	金沢河川国道	完成	B	擁壁工、カルバート工							現場打ち	○

- ◆ 開催機関：6月～11月
- ◆ 臨場立会対象者：県、市町村の検査担当職員
- ◆ 開催事務所：管内 14事務所

○ 参加者からの感想

- ・ 臨場立会では、ICTに関する測量機器を用いた測定やその画面表示なども見せていただくことで、より具体的な検査の流れについて体験することができた。
- ・ 今後、自組織でもICT工事の検査に役立てていきたい。



令和2年度も継続して実施

④ 直轄工事検査への臨場受入（R01実施状況・R02計画）

◎自治体からの要望

□ 月初めの実施の場合、申込期間が短く参加できない場合がある。早め公表をお願いしたい。

● 令和元年度の取り組み状況

- ① 5月、8月の下旬に以降3ヶ月分の検査予定(概略版)を公表する。
- ② 前月の下旬に該当月の検査予定(詳細版)を公表する。

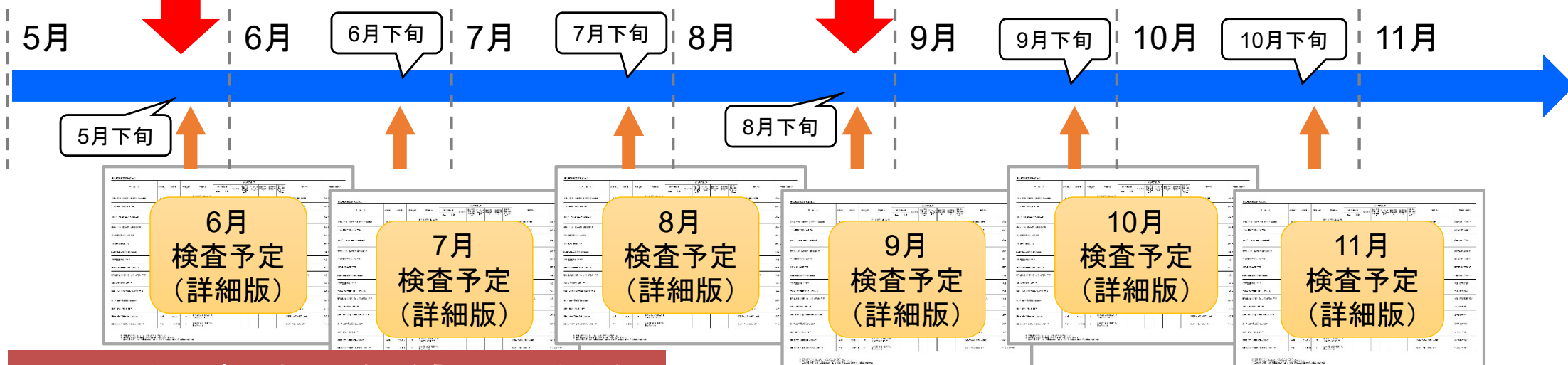
◎対象工事検査予定公表時期のイメージ

5月下旬
検査予定見通し公表
(6~8月分)
(概略版)

8月下旬
検査予定見通し公表
(9~11月分)
(概略版)

◎検査予定(概略版)記載内容

- ◆ 工事発注事務所
- ◆ 工事名
- ◆ 施工場所
- ◆ 検査区分(中間・既済・完成)
- ◆ 検査日または検査時期の見込み
- ◆ 工事規模(A、B、C)
- ◆ 工事概要
- ◆ 試行の実施状況(ICT、週休2日等)



◇ 令和2年度も継続して実施

⑤ ガイドライン(生産性向上)等講習会 (R01実施状況)

- ❑ 工事品質の確保と建設現場のコスト削減や生産性向上を図るため、発注・入札契約・設計積算の担当者並びに監督及び検査職員などを対象に、受発注者が一体となって取り組む工事施工の円滑化4点セット等の各種ガイドラインの説明を行い、円滑な工事の推進が図られることを支援。

説明内容

- ◆ 工事円滑化推進会議と工事施工の4点セット
 - ・ 条件明示の手引き(案)
 - ・ 設計図書照査ガイドライン(案)
 - ・ 工事の一時中止に係るガイドライン(案)
 - ・ 工事設計変更ガイドライン(案)
- ◆ 工事書類の簡素化
- ◆ i-constructionについて(ICT土工、舗装工)
- ◆ 工事事故の発生状況・発生事例
- ◆ 建設現場における熱中症対策
- ◆ 建設現場における働き方改革への取組
 - ・ 週休2日に向けた取組み
 - ・ 施工時期の平準化
 - ・ 発注見通しの統合 等
- ◆ その他
 - ・ 各種ガイドラインを活用した全国統一指標(「適正な予定価格の設定」「適切な設計変更」「施工時期の平準化」)への取組み。
 - ・ 営繕工事の生産性向上等の取組

- 【新潟会場】 北陸地方整備局
令和元年7月29日 県、9市町の職員16名
- 【富山会場】 岩瀬カナル会館
令和元年7月5日 県、3市の職員16名
- 【石川会場】 石川県地場産業振興センター
令和元年7月2日 県、8市町の職員22名

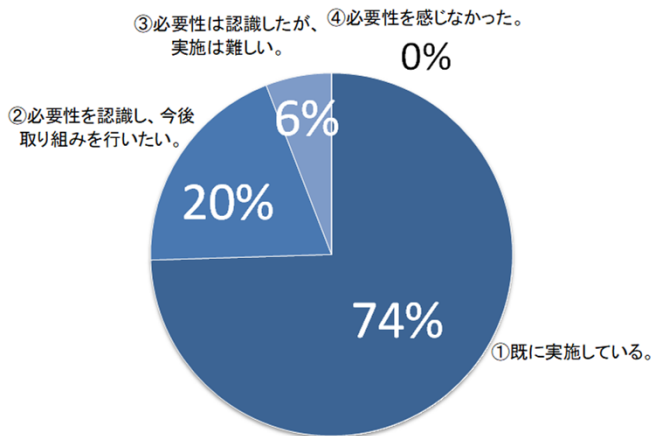
開催状況



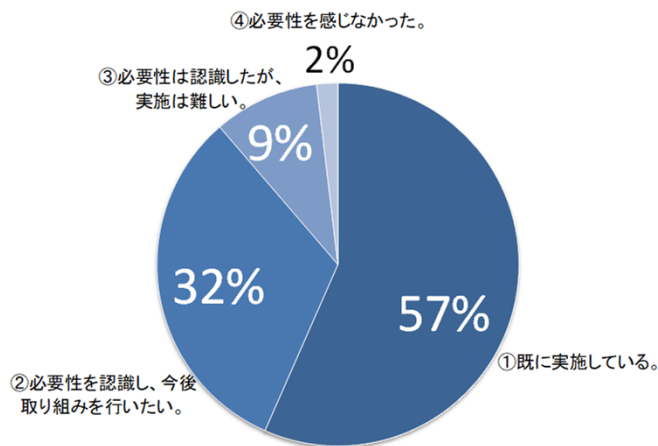
⑤ ガイドライン(生産性向上)等講習会 (R01実施状況・R02計画)

アンケート結果

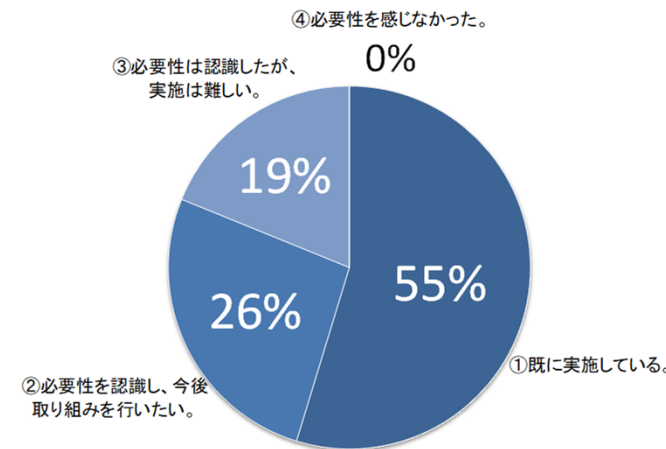
1.適正な予定価格の設定(最新の基準・単価の適用等)の必要性について



2.適切な設計変更(ガイドラインの策定・活用等)の必要性について



3.施工時期の平準化(債務負担行為、繰越、早期発注等の活用等)の必要性について



※ 本講習会を受講して、全国統一指標の取り組み項目である「適正な予定価格の設定」「適切な設計変更」「施工時期の平準化」について、「既に実施している」を含め、**ほぼ全員が必要性を認識**しており、今後、工事の品質確保、担い手の中長期的な育成・確保に向け、発注者として取り組むべき内容について理解が得られた。

主な意見など

- 事例をいただいたので参考にしたい。
- 経験の少ない若手職員にとってガイドラインは教科書的な役割があるため、自職場で進めていきたい。
- 債務負担、繰越が簡単にできない。平準化を目的として、債務負担、繰越はできない。
- 6月末工期が多くなり、繁忙期となった。工期の設定に工夫が必要だった。
- 市の単独費では繰越での対応をしているが、国からの補助金の工事では、毎月契約率の調査があり、その数値がない自立に反映されると思うと繰越ありきの要求はしづらい。
- 一部は実施しているが今後複数項目で取り組みたい。

令和2年度の取り組み【継続】

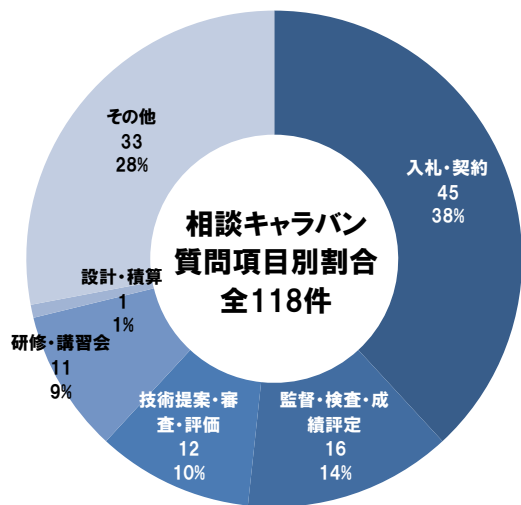
- 全国統一指標に位置づけられた「適切な設計変更(設計変更ガイドラインの策定・活用等)」を各自治体で実施できるよう引き続き支援を実施。

⑥ 公共工事の発注関係事務相談キャラバン（R01実施状況）

目的

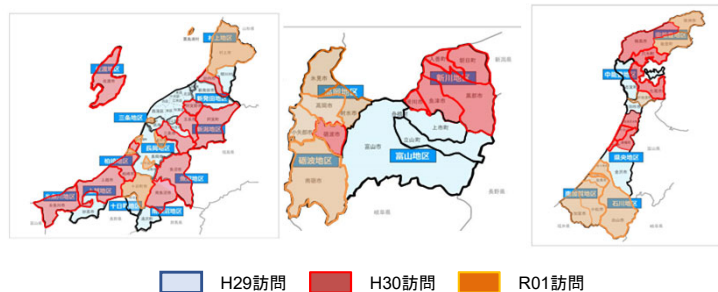
- ◇ 公共工事の発注関係事務である入札契約、設計積算、監督検査等一連のプロセスにおいて発注者責任を果たすため、市町村が抱える悩みや疑問を直接相談できるよう北陸地方整備局職員及び県職員が管内を訪問。
- ◇ H29～R1年度の3年間で北陸管内の全64市町村を訪問（H29:20市町村、H30:22市町村、R1:22市町村）。
- ◇ 今年度は、22市町村を対象に10～12月に開催（新潟県:9市町村、富山県:5市町村、石川県:8市町村）。

主な相談内容 （項目別割合）



R01訪問市町村

- ◆新潟県(9市町村)
小千谷市、十日町市、見附市、村上市、弥彦村、阿賀町、出雲崎町、刈羽村、粟島浦村
- ◆富山県(5市町村)
高岡市、氷見市、小矢部市、南砺市、射水市
- ◆石川県(8市町村)
小松市、珠洲市、加賀市、白山市、能美市、野々市市、中能登町、能登町



- ◇出席者 ・北陸地整（局・事務所技術副所長）
・県職員
・自治体職員（事務担当、技術担当職員）

実施状況



令和2年度の取り組み【継続】

- ◆ R2年度のキャラバンは、一定規模の市等を対象として訪問予定。

⑥ 公共工事の発注関係事務相談キャラバン（公共調達カルテ）

◆ 公共調達カルテ：各自治体の発注関係事務の取り組み状況の経過を記録し、改善に向けた支援を行うための資料とする。

記載内容

- 予定価格の設定
- 設計変更
- 発注見直し
- 施工時の平準化
- 工期設定
- CORINS
- 工事成績評定
- 予定価格公表時期
- 総合評価落札方式

WG、キャラバン、アンケート等からの自治体における認識・考え方及び質問・ヒアリングにおける整備局からのコメント等を記載する。

平成29年度に作成したカルテについては、取り組み状況の経過や改善に向けた支援が、更に分かりやすくなるようにリバイスを行い、一層効果的な活用を目指す。

〇〇市	市町村長名： 協議会委員： 県部会委員：
1. 適正な予定価格の設定 ○積算基準、労務単価、資材単価、機材単価の適用月	
2. 発注見直し公表状況 ○公表方法（HP or 掲示）、公表データ、更新頻度、試行版への参画、データの提供	
3. 施工時期等の平準化 ○平準化率、繰越（翌債）活用の有無	
4. 適切な工期設定 ○適切な工期設定（工期算定）のルール有無、連休2日のルール有無	
5. CORINS・TECRISの活用 ○CORINSの活用、TECRISの活用	
6. 工事成績評定 ○工事成績評定要領の有無、工事成績評定要領の作成（「国土交通省版」「県版」「独自」のいずれを活用したか）	
7. 予定価格、調査基準価格の公表時期 ○予定価格の公表時期、調査基準価格の公表時期	
8. 総合評価落札方式の導入状況 ○総合評価落札方式の導入状況（要領等の作成、実施件数）	

取り組み状況一覧【工事】	〇〇市		
	H26実績	H27実績	H28実績
【必ず実施すべき事項】			
1. 予定価格の適正な設定			
①最新積算基準の適用			
②労務単価の適用			
③適正な工期設定（ルールの有無）			
2. 歩切りの根絶			
3. 低入札価格調査基準又は最低制限価格の設定・活用の徹底			
①最新の公契連モデルの適用(H28)			
②低入札価格調査基準又は最低制限価格の事後公表			
③予定価格の事後公表			
4. 適切な設計変更			
①精算変更の実施			
②適正な工期設定（変更時）			
5. 適切な技術検査・工事成績評定			
①工事評定			
【実施に努める事項】			
1. 工事の性格等に応じた入札契約方式の選択・活用			
2. 発注や施工時期の平準化			
①-1債務負担行為の活用			
①-2余裕工期の設定			
①-3繰越（翌債）活用			
①-4発注時期の調整			
②4週8休の実施			
3. 入札不調・不落自の見積もり活用			
4. 受注者と情報共有や協議の迅速化			
①3者会議の実施			
②ワンデーレスポンス			
③-1条件明示の手引き			
③-2照査ガイドライン			
③-3設計変更ガイドライン			
③-4設一時中止ガイドライン			
取り組み状況一覧【業務】			
【必ず実施すべき事項】			
1. 予定価格の適正な設定			
①最新積算基準の適用状況			
②技術者単価の適用状況			
③適正な工期設定（工期算定ルールの有無と実施）			
2. 歩切りの根絶			
①歩切りの廃止			
3. 低入札価格調査基準又は最低制限価格の設定・活用の徹底			
①「低入札調査基準価格」または「最低制限価格」設定の取り組み状況			
②「低入札調査基準価格」または「最低制限価格」の事後公表への取り組み			
③予定価格の事後公表への取り組み状況			
4. 適切な設計変更			
①精算変更の実施（数量、現場条件、設計変更等に変更がある場合）			
②適正な工期設定（変更時）			
【実施に努める事項】			
1. 発注や施工時期の平準化			
①適正な工期設定（4週8休の実施）			

「発注関係事務の運用に関する指針」に基づく取り組み状況の履歴

⑦ 品質確保に関する相談窓口の開設（R01実施状況）

管内の自治体から、『どこに問い合わせれば良いのかわからない』という意見が多く寄せられたことから、名刺サイズの「発注関係支援カード」と「ポスター」を作成して平成28年度から配付。

発注関係事務支援カード（問合せ先一覧）

- 【入札契約関係】
 - (1) 競争参加資格 総務部 契約課 工事契約調整係長 ●●(内 2523)
 - (2) 入札契約手続 総務部 契約課 契約係長 ● (内 2526)
Mail:hrr-soumu-keiyaku@ou.mlit.go.jp ☎025-370-6647
 - (3) 総合評価落札方式 企画部 技術検査官 ●(内 3124)
Mail:hinkaku@hrr.mlit.go.jp ☎025-370-6702
- 【設計積算関係】
 - (1) 土木工事積算 企画部 技術管理課 基準第一係
●●●●(内 3321, 3322) ☎025-370-6702
 - (2) 設計業務積算 企画部 技術管理課 基準第二係
●●●●(内 3341, 3342) ☎025-370-6702
- 【施工・監督・検査関係】 企画部 技術検査官 ●●(内 3123) ☎025-370-6702
- 【i-Construction 関係】 企画部 技術検査官 ●●(内 3121) ☎025-370-6702

表面

- 【建設業法関係】 建設部 計画・建設産業課 建設業係長 ●●(内 6145)
Mail:keikaku-kensetusangyou@hrr.mlit.go.jp ☎025-370-6571
- 【港湾空港関係】 港湾空港部 品質確保室 ●●(内 6333) ☎025-370-6607
- 【公共建築関係】 営繕部 計画課長補佐 ●●(内 5153)
Mail:pb-soudan2011@hrr.mlit.go.jp ☎025-280-8705

上記以外の発注関係事務全般

【北陸ブロック発注者協議会 事務局】
北陸地方整備局 企画部 技術管理課 品質確保チーム
Mail:hinkaku@hrr.mlit.go.jp ☎025-370-6702

※発注関係事務に関する項目について、いつでもなんでも問い合わせ下さい。
平成30年4月1日作成

裏面

いつでも、なんでも ご相談ください！

発注関係事務について、
必要な助言
その他の援助を行います。

北陸ブロック発注者協議会とは
「公共工事の品質確保の促進に関する法律」(品確法)を踏まえ、
発注者間の連絡調整、さらには発注者責任を果たす実効ある組織
として、北陸ブロックの国、県、代表市町村、特殊法人等の29機関
(県部会構成員含め79機関)で構成される組織です。
公共工事の品質確保の促進及び工事の生産性向上に向け総
合評価落札方式の導入・拡大を柱として取り組んでいます。



「発注関係事務の
運用に関する指針」
QRコード



冊子「支援メニュー」
QRコード

支援メニューと問い合わせ先

北陸ブロック発注者協議会では、公共工事等の発注事務に関して、その適切な実施に向けて、地方自治体等の各機関を支援しています。

- 入札契約関係
 - (1) 競争参加資格 総務部 契約課 工事契約調整係(内2523) ☎025-370-6647
Mail:hrr-soumu-keiyaku@ou.mlit.go.jp
 - (2) 入札契約手続 総務部 契約課 契約係(内2526) ☎025-370-6647
Mail:hrr-soumu-keiyaku@ou.mlit.go.jp
 - (3) 総合評価落札方式 企画部 技術検査官(内3124) ☎025-370-6702
Mail:hinkaku@hrr.mlit.go.jp
 - (4) 各機関の総合評価審査委員会への委員派遣 企画部 技術検査官(内3124) ☎025-370-6702
Mail:hinkaku@hrr.mlit.go.jp
 - (5) 職員研修への地方自治体職員への受講受け入れ 総務部 人事課 研修係(内2331) ☎025-280-8814
 - (6) 総合評価関係事務の演習講習会の開催 企画部 技術検査官(内3124) ☎025-370-6702
Mail:hinkaku@hrr.mlit.go.jp
- 設計積算関係
 - (1) 土木工事積算 企画部 技術管理課 基準第一係(内3321,3322) ☎025-370-6702
 - (2) 設計積算関係 企画部 技術管理課 基準第二係(内3341,3342) ☎025-370-6702

- 監督・検査関係
 - (1) 直轄工事検査への臨場受け入れ 企画部 技術管理課 検査係(内3326) ☎025-370-6702
 - (2) 施工・監督・検査関係 企画部 技術検査官(内3123) ☎025-370-6702
- i-Construction関係 企画部 技術検査官(内3121) ☎025-370-6702
- 建設業法関係 建設部 計画・建設産業課 建設業係(内6145) ☎025-370-6571
Mail:keikaku-kensetusangyou@hrr.mlit.go.jp
- 公共建築関係 営繕部 計画課(内5153) ☎025-280-8705
Mail:pb-soudan2011@hrr.mlit.go.jp
- 港湾空港関係 港湾空港部 品質確保室(内6333) ☎025-370-6607
- その他説明会、講習会、相談会等
 - (1) 改正品確法等及び発注関係事務説明会
 - (2) ガイドライン(生産性向上)等講習会
 - (3) 公共工事の発注関係事務相談キャラバン
 - (4) 品質確保等に関する相談窓口 企画部 技術検査官(内3124) ☎025-370-6702
Mail:hinkaku@hrr.mlit.go.jp

北陸ブロック発注者協議会 事務局

国土交通省 北陸地方整備局 企画部 技術管理課
TEL 025-280-8880
FAX 025-280-8861
http://www.hrr.mlit.go.jp/gijyutu/burukkukouhyou/hyouдай.html

各県部会窓口

新潟県 土木部 技術管理課 技術管理班
TEL 025-280-6391

富山県 土木部 建設技術企画課
TEL 076-444-3138

石川県 土木部 監理課 技術管理室
TEL 076-225-1767